

高価な3Gタイプは使わなくてもOK!
ニュー・タイプ無線モジュールGETだけ!

その3
CDC

ケータイ用 簡単USBドライバ

中本 伸一

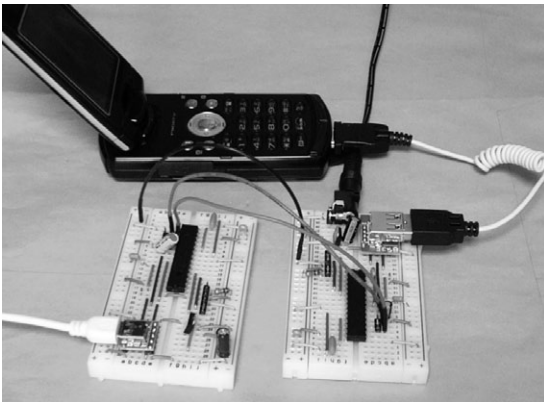


写真1 やること…FOMAケータイを無線通信モジュールとしてPICマイコンから使う



写真2 引き出しを探せば見つかるはず! FOMAケータイを通信モジュールとして使っちゃおう!…今回使用したP901iTV
これ以外の機種でもコンフィグ・ディスクリプタを観察すれば、ほとんどが使える

USBで接続するデバイスは数多くありますが、この章ではドコモのFOMA携帯をUSB接続します。FOMA携帯はATコマンドで発信や着信の制御が可能ですので、いろいろな応用が可能なデバイスです。

やること… ガラケーを通信モジュールとして使う

- すっかり影が薄くなったガラケーが活用できる
最近ではスマホに押されて、あまり使われなくな

た携帯電話ですが、電池が長持ちするのが便利で、1週間以上は充電しなくても大丈夫です。また料金も通話だけの契約だと、基本料も安価ですし、ファミリー間の通話は無料ですので、通話料金を気にする必要はありません。

私はスマホ向けにMVNOの格安SIMカードを使っていますが、通話はいまでも携帯電話を利用しています。

● 今回の例題端末：FOMA携帯P901iTV

今回題材にするのは、ドコモのFOMA携帯(写真1)です。皆さん引き出しの中にもきっと眠っている携帯電話が何台かあると思います。またもう契約が切れていて、SIMカードが無効でも、USB通信の実験は可能ですので、ぜひお試しください。

今回の実験には、P901iTVという古い機種を使用しました(写真2)。この機種はSIMカードを挿さなくてもワンセグが見られるので、野外でのスポーツ観戦の際に利用しています。他メーカーの機種でも、若干の違いはありますが、コンフィグ・ディスクリプタを調べれば実験に使用できます。

この章では、まず電話をかけることを目標にして、

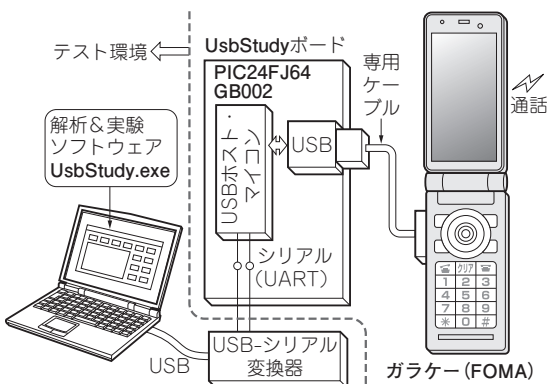


図1 今回の実験の構成